



広

報

2011
10月号

No.566

あ

い

づ

ば

ん

げ



秋まつり 稚児行列

【今月の内容】

秋まつり……………2～3
 平成22年度決算の状況……………4～6
 会津坂下町の財政指標を公表します……………7
 町職員の給与・定員状況……………8～9
 家庭の放射線を低減させる方法……………10～11
 「ユニバーサルデザイン」って何!?!……………12～13
 すてきな出会いを応援します!……………14
 男女共同参画社会の実現を目指して!……………15
 町史編さんだより……………16

食育だより……………17
 図書室だより……………18
 まちの話題……………19～20
 お知らせ information……………21～27
 私たちの学校(坂下一中職場体験)……………28
 7地区だより(広瀬地区大夏祭り)、戸籍の窓口……………29
 健康づくり・すこやか……………30～31
 裏表紙(花いっぱいコンクール受賞者発表)

最優秀賞

秋
つり



古坂下「宇宙戦艦ヤマト」



新富町

技術賞

「大河ドラマ「江」姫たちの戦国」



緑町

工業振興協議会長賞

「ワンピース」



茶屋町

美術賞

「NARUTO疾風伝」

秋の空が広がった9月17・18日に、ばんげ秋まつりが開催されました。

17日の宵まつりでは、提灯行列が行われ、各町内の子どもたちが太鼓台（としやれっこ）を引き、きれいな囃子（はやし）が秋の夜空に鳴り響いていました。

稚児行列では、鮮やかな着物に身を包んだ子どもたちが町内を練り歩きました。

今年は、仮装山車コンクールの前に会津坂下町生まれのシンガーソングライター嶋崎かなさんのライブが行われ、会津坂下町を舞台にした歌「やっこやれやれ」を熱唱しました。

仮装山車コンクールに登場した坂下地区14自治会の仮装山車は、今年も力作ぞろい。子どもたちが審査会場前で、練習してきたパフォーマンスを披露しました。

審査員による審査の結果、今年は古坂下が最優秀賞を獲得しました。





優秀賞

新町「カーズⅢ」



仲町

ユーモア賞
「今だから西遊記」



柳町

会津坂下ライオンズクラブ賞
「モンスターハンター」



橋本

会津坂下青年会議所賞
「ワンピースサウザンド・サニー号」



諏訪町

会津坂下ロータリークラブ賞
「忍たま乱太郎」



本町

アイデア賞
「秋元君とABK48」



新栄町

ファンタジー賞
「藤子不二雄コレクション」



鉄砲町

町商工会長賞
「戦国BASARA」



上町

観光物産協会賞
「上町のワンピース」



優秀賞

桜木町「ナルト?その他友情出演」



宵祭り



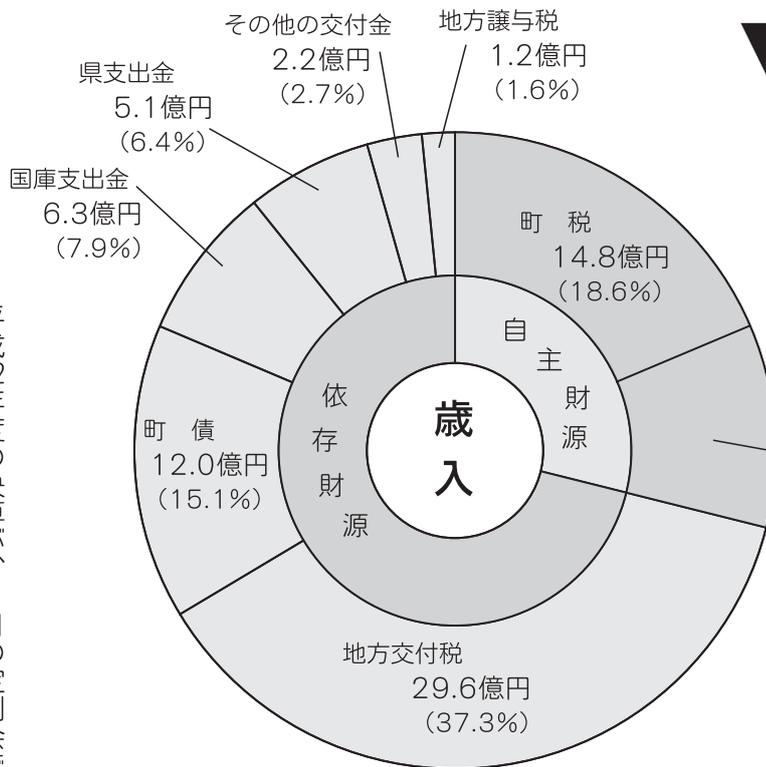
稚児行列

町民一人ひとりが安心して暮らせるまちづくりを進めます

歳入総額

79.5億円

(普通会計)



- 繰越金 4.6億円(5.8%)
- 諸収入 1.5億円(1.9%)
- 使用料及び手数料 1.2億円(1.5%)
- 分担金及び負担金 0.6億円(0.7%)
- 財産収入 0.2億円(0.3%)
- 繰入金 0.1億円(0.1%)
- 寄附金 0.1億円(0.1%)

平成22年度の決算が、9月の定例会で議決・認定されました。
 昨年度の普通会計に入ってきたお金(歳入)は79.5億円、支払ったお金(歳出)は75.5億円になりました。

総務費

一般的な事務に
9.8億円 (13.0%)
【56,409円】



主な内容

- ・基金への積立金 1.6億円
- ・高寺地区光ケーブル建設費 0.4億円
- ・戸籍住民基本台帳の管理費 0.4億円
- ・市町村生活バス路線運行対策費 0.1億円

教育費

学校、社会教育の充実に
13.7億円 (18.2%)
【79,012円】



主な内容

- ・新学校給食センター建設費 5.3億円
- ・学校給食センターの運営費 1.5億円
- ・幼稚園の運営費 1.2億円
- ・小学校の運営費 0.9億円

民生費

福祉増進のために
15.4億円 (20.3%)
【88,249円】



主な内容

- ・子ども手当・児童手当 3.0億円
- ・後期高齢者医療への繰出 2.6億円
- ・介護保険への繰出 2.5億円
- ・障がい者福祉への扶助 1.8億円

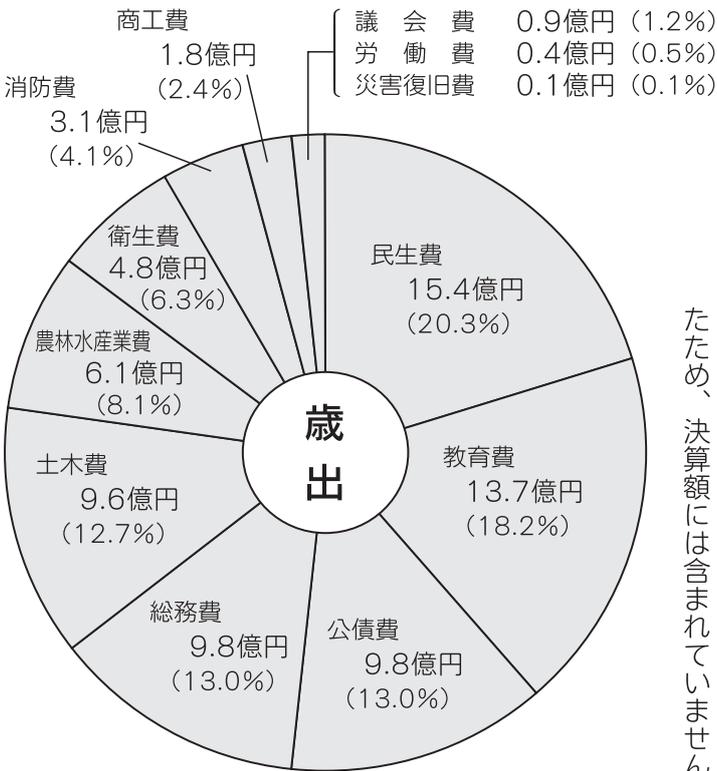
【 】内の金額は、町民1人当たりの金額です。

平成22年度 決算の状況

歳出総額

75.5億円

(普通会計)



【歳入】

長引く景気の低迷により重要な町の財源である地方税は前年度比0.3億円減少しました。しかし国の経済対策に伴い、地方交付税が前年度比2.4億円増加、また建設事業等に要する町債が前年度比6.9億円増加したことに伴い、総額で前年度比9.6億円の増となりました。

【歳出】

子ども手当支給により扶助費は2.1億円増加、また学校給食センター建設事業や中岩田住宅建替事業や臨時交付金事業などの建設事業を実施したため、普通建設事業が5.7億円増加、さらに豪雪による除雪経費が0.4億円増加し、総額で前年度対比10.2億円の増となりました。なお東日本大震災の影響による年度内未完成の事業は、翌年度に繰越したため、決算額には含まれていません。

衛生費

清掃、予防衛生に
4.8億円 (6.3%)
【27,366円】

消防費

消防組織の整備に
3.1億円 (4.1%)
【17,909円】

商工費

商工業の振興に
1.8億円 (2.4%)
【10,558円】

公債費

9.8億円 (13.0%)
【56,427円】

その他

1.4億円 (1.8%)
【7,680円】

議会費 0.9億円 (1.2%)
労働費 0.4億円 (0.5%)
災害復旧費 0.1億円 (0.1%)

農林水産業費

農林業振興に
6.1億円 (8.1%)
【35,003円】



主な内容

- 土地改良施設の整備に伴う支出 1.3億円
- 国営かんがい排水事業償還金 1.0億円
- 農業集落排水事業への支出 0.5億円
- 地域間調整の推進・米品質低下に伴う農家経営安定化対策 0.4億円

土木費

道路、橋の整備に
9.6億円 (12.7%)
【55,211円】



主な内容

- 中岩田住宅建替事業 2.2億円
- 坂下東第一土地区画整理事業 2.1億円
- 除雪及び雪対策経費 1.3億円
- 道路新設改良費 0.6億円

町民1人当たりに使われたお金	町民1人当たりが納めた税金	1世帯当たりの税金
総額 433,824円	85,126円	272,712円

【町民1人当たりに使われたお金】歳出75.5億円 ÷ 人口17,402人

【町民1人当たりが納めた税金】納付税額14.8億円 ÷ 人口17,402人

【1世帯当たりの税金】納付税額14.8億円 ÷ 世帯5,432戸

◎人口、世帯数は平成22年10月1日現在の数値です。

特別会計等の決算の状況

《小数点第二位以下を四捨五入して表示》

特別会計等	会計名	歳入	歳出
	国民健康保険	21.2億円	19.6億円
	老人保健	247万円	247万円
	介護保険	16.0億円	15.7億円
	後期高齢者医療	1.6億円	1.6億円
	下水道事業	3.3億円	2.7億円
	農業集落排水事業	1.3億円	1.3億円
	水道事業	5.1億円	4.7億円
	計	48.5億円	45.6億円

特別会計の主な内容

国民健康保険

国保税の確実な収納を確保するため、収納率等特別対策事業に取組み収納率の向上に努めてきました。また、国や県からの補助金と加入者が納める保険税により運営し、医療費の適正化対策並びに健康管理センターを拠点とした各種保健事業の充実強化を図り病気の早期発見、早期治療により医療費の抑制に努めていきます。

老人保健

後期高齢者医療制度の導入により、22年度の決算で廃止されます。

介護保険

平成18年度より、介護予防事業が重視され、地域包括ケア事業が推進されてきました。今後も制度の啓蒙に努め、介護保険への理解を深めていただくよう努力していきます。

後期高齢者医療

医療費適正化対策を進め、壮年期からの疾病予防や早期治療が老後の健康維持にきわめて重要であることから、今後も保険事業の充実に取り組みしていきます。

坂下東第一地区土地区画整理事業

本年度の主な事業は
 ・家屋移転等7件10棟(現年度分)
 ・整地工事等 2,163㎡
 を補償・整備しました。

下水道事業

坂下東処理区古坂下地内(国道49号)及び坂下中央処理区の茶屋町、緑町地内で延長約893mの管渠かんきょ工事並びに舗装復旧工事を実施しました。また、坂下中央処理区終末処理場用地として、3,964㎡の土地を取得しました。

農業集落排水事業

長井処理区では、汚水処理施設建設工事が完了しました。また、延長157.9mの管路埋設工事並びにマンホール蓋改修工事を実施しました。

水道事業

古坂下地内の国道49号改良工事に伴い延長411mの配水管敷設工事を実施しました。

会津坂下町の財政指標(健全化判断比率)を公表します

地方公共団体財政健全化法に基づく平成22年度決算の健全化判断比率は次のとおりです。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
わが町の比率 (早期健全化基準)	— (15.0)	— (20.00)	17.1 (25.0)	170.6 (350.0)

いずれかが早期健全化基準以上である場合、法で定める「財政健全化計画」を策定しなければなりません。
また、健全化判断基準のうち公営企業（水道事業、下水道事業、農業集落排水事業）の資金不足比率においても該当しておりません。

○実質公債費比率・・・

普通会計の公債費（返済）と公営事業会計・一部事務組合への公債費にあたる負担金を合わせた額の標準財政規模に対する比率。

○将来負担比率・・・

出資法人（第三セクター等）を含めた普通会計の実質的な負債の標準財政規模に対する比率。

【平成21年度と平成22年度の比較】

○実質公債費比率

18.7%(H21) ⇒ 17.1%(H22) ※ 1.6ポイント改善
要因：町債等の繰上償還による借入金の減少や地方交付税の増加に伴うもの

○将来負担比率

183.8%(H21) ⇒ 170.6%(H22) ※ 13.2ポイント改善
要因：町債残高等の負債の減少や財政調整基金など基金残高の増加に伴うもの

会津坂下町が設置する施設の指定管理者を募集します

町が設置する施設のうち、指定管理者制度を導入した次の施設が平成24年3月で更新時期を迎えます。
そのため町では「会津坂下町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第2条」に基づき、平成24年4月より施設を管理する指定管理者について募集します。

指定管理者の募集をする施設

	施設名	問い合わせ・受付先	
①	会津西部斎苑	生活部 戸籍環境班	(0242) 84-1500
②	老人福祉センター	生活部 福祉班	(0242) 84-1522
③	老人生きがいセンター	生活部 福祉班	(0242) 84-1522
④	都市公園（ばんげひがし公園）	建設部 建設班	(0242) 84-1506
⑤	都市公園（鶴沼緑地公園）	建設部 建設班	(0242) 84-1506
⑥	農村環境改善センター	産業部 農林振興班	(0242) 84-1505
⑦	糸桜里の湯ばんげ	産業部 商工観光班	(0242) 83-5711
⑧	町営スキー場及びスキー場周辺施設	産業部 商工観光班	(0242) 83-5711
⑨	春日八郎おもいで館	産業部 商工観光班	(0242) 83-5711

◎セットで募集するもの ⇒ ②と③、④と⑤、⑥と⑦と⑧と⑨

▼受付期間 11月11日（金）まで 土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時

▼申請資格 会津坂下町内に主たる事務所もしくは事業所を有する法人・その他団体

▼応募の手続 各施設の募集要項・応募書類は町ホームページからダウンロードできません。上記担当班で配布しますので、町役場までお越しください。

▼その他 ・同一敷地内・同一業種は、セットで募集します。

・申請者に対する説明会を希望者のみに限定し、10月18日（火）に行いますので、質問書は事前に提出してください。

町職員の給与・定員状況を公表します

職員

職員の給与は、国家公務員やその他の地方公共団体の職員、そして民間の給与水準等を考慮し、町議会の決議を経て条例で定められています。町民の皆さんにご理解いただくために、その概要をお知らせします。

これからも、地方分権の推進や高齢化の進展に伴い、行政需要が増大する中、最小の経費で最大の効果を挙げることを基本理念として、なお一層の適正な給与及び定員の管理に努めて参ります。

▼問い合わせ先

総務部 行政管理班
TEL(84)1503

人件費の状況（普通会計決算）（注）人件費には、特別職等に支給される給料、報酬等を含む

区分	住民基本 台帳人口 (23.3.31)	歳出額(千円) A	実質収支 (千円)	人件費(千円) B	人件費 (B/A)	前年度 人件費率
平成22年度	17,729人	7,549,397	295,508	1,386,487	18.4%	21.4%

職員給与費の状況（一般会計予算）（注）給与費は当初予算に計上された額

区分	職員数A	給与費				1人当たり給与費(B/A) (千円)
		給料 (千円)	職員手当 (千円)	期末・勤勉 手当(千円)	計B (千円)	
平成23年度	152人	612,751	88,667	227,599	929,017	6,119

職員の平均給料月額及び平均年齢の状況（平成23年4月1日現在）

一般行政職		技能労務職	
平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
342,300円	45.0歳	288,400円	52.2歳

職員の初任給の状況（平成23年4月1日）

区分	一般行政職		技能労務職	
	法定初任給	採用2年経過給料額	法定初任給	採用2年経過給料額
大学卒	172,200円	185,800円	—	—
短大卒	152,800円	166,900円	—	—
高校卒	140,100円	149,800円	135,600円	145,100円
中学卒	—	—	127,700円	135,600円

職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成23年4月1日）

区分		経験年数7年以上 10年未満	経験年数10年以上 15年未満	経験年数15年以上 20年未満
		一般行政職	大学卒	223,600円
	短大卒	208,200円	232,900円	303,400円
	高校卒	198,200円	215,000円	274,700円
技能労務職	高校卒	該当者なし	該当者なし	該当者なし

町職員の給与・定員状況

職員手当の状況

手 当	6 月 期	12 月 期	合 計			
期末手当	1.25月分	1.35月分	2.6月分			
勤勉手当	0.7月分	0.65月分	1.35月分			
合 計	1.95月分	2.0月分	3.95月分			
退職手当（最高限度額）	自己都合			勸奨退職		
	47.5月分			59.28月分		
その他 手 当	区 分	扶養手当	住居手当	通勤手当	時間外手当	寒冷地手当
平成 21年度	支 給 総 額	27,478千円	4,511千円	6,714千円	22,399千円	11,667千円
	職員1人当たり 支 給 月 額	21,807円	5,294円	4,951円	11,313円	13,036円
平成 22年度	支 給 総 額	24,826千円	2,990千円	6,532千円	23,879千円	11,259千円
	職員1人当たり 支 給 月 額	20,086円	27,679円	4,860円	12,595円	13,245円

(注) 職員1人当たり支給月額、支給総額をそれぞれの支給要件に該当する職員数で除算し算出

特別職の報酬等の状況

区 分		給料月額等	期 末 手 当		
給 料	町 長	796,000円	【23年度支給割合】		
	副町長	640,000円	6月期	12月期	計
	教育長	599,000円	1.4月分	1.55月分	2.95月分
報 酬	議 長	299,000円	【23年度支給割合】		
	副議長	242,000円	6月期	12月期	計
	議 員	221,000円	1.4月分	1.55月分	2.95月分

部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

区 分	職 員 数		対前年増減数		区 分	職 員 数		対前年増減数			
	部 門	H22	H23	H22		H23	部 門	H22	H23	H22	H23
一 般 行 政 部 門	議 会	3	3	0	0	特別行政部門	教 育	40	38	0	▲2
	総 務	36	36	0	0	普通会計	計	157	154	▲2	▲3
	税 務	10	10	▲1	0	公 営 企 業 等 会 計 部 門	水 道	5	5	▲1	0
	民 生	24	24	0	0		下 水 道	3	3	▲1	0
	衛 生	9	9	▲1	0		国 保	6	7	0	1
	農 林 水 産	15	15	0	0		介護保険	4	4	0	0
	商 工	5	4	0	▲1		小 計	18	19	▲2	1
	土 木	15	15	0	0		合 計	175	173	▲4	▲2
	小 計	117	116	▲2	▲1						

(注) 上記職員数は、毎年4月1日現在で自治省行政局公務員部能率安全推進室で行っている「地方公共団体定員管理調査」（教育長、臨時職員を除く）の人数